9 月 18 日（木）に高知大学朝倉キャンパス・メディアの森 1 階のリフレッシュコーナーにて、第 7 回 buntan café を開催しました。

今回は、「みんなで学ぼう！SRHR（性と生殖の関する健康と権利）～自分の人生を自分で決めるカギ～」というテーマで、国際 NGO ジョイセフの關まり子氏よりご発表頂きました。

ジョイセフでは、2025 年 8 月に日本国内の 9000 人を対象とした「性と恋愛　意識調査　2025」の結果報告を出されたばかりで、その情報も共有いただきました。また男性にもご活用いただける Men's SRHR Mini Book(男性の健康とジェンダー)という冊子も参加者に配布され、男性の SRHR を考えるよい機会となりました。

またジョイセフのアンバサダーとして長年にわたりご協力されているモデルの富永愛さんや、ご自身でも性教育の Youtube で発信をされている SHELLY さんとジョイセフのコラボ動画（【動画でわかる SRHR】冨永愛さん×SHELLY さんが語る！①「SRHR って何？なぜ性教育って大事なの？」）についても紹介いただきました。

またジョイセフでは、3 月 8 日国際女性デーと連動させて、ホワイトリボンランを開催されています。ホワイトリボンが掲げる「すべての女性が健康で自分らしく生きられる世界」を目指し、「走ろう。自分のために。誰かのために。」というスローガンを掲げ、実際の拠点やバーチャル（インターネット）でつながってのランニングイベントを開催されています。（詳細はリンクをご参照ください。）

日本では学校教育の中で性教育に学ぶ機会が少ないため、若者の SRHR も課題です。ジョイセフではこのような調査や啓蒙活動を通じて、より情報やサービスへのアクセスが可能になるよう活動をされているとのことでした。

本イベントには、ジョイセフのアフガニスタンへのランドセル寄付事業でランドセルを寄付したことがあります、という学外の方や、学内の教員の方、メディアの方を含め、10 名の参加がありました。ご自身のお子さんにも聞かせたい、という親御さんや、もっと学生にも知ってもらえたら、という声もありました。このようなテーマに関心のある方は資料等がありますので、男女共同参画推進室（宮地）までご連絡ください。